

広報

おの



平成18年 (2006年)

No. 733



ひまわりの種とれたゾー
(さくらんぼ幼保園園児)

特集

生涯学習の拠点完成 学びの里「めいりん」

P8 障害者サービスが変わりました

P9 税制改正で市・県民税が変わり一律10%に など

10月号

— 学びの里 —
「めいりん」

紹介します

県内初の複合施設

大野市生涯学習センター

大野公民館

左

おぎのこうる
荻野響流さん (有終西小六年・明倫町)

下級生をリードして登校する登校班長。
体育が得意で、趣味は卓球。

右

ささきけいすけ
佐々木啓補さん (五十九歳・元町)

生涯学習二級インストラクターの資格を
今年取得。現在、生涯学習推進会議の会
長を務める。



大野市立有終西小学校

有終西小学校と大野公民館、生涯学習センターの機能を持つ複合施設「学びの里「めいりりん」」が九月一日にオープンしました。学校教育施設と社会教育施設の機能を併せ持つ県内初の施設は、市民のシンボルである越前大野城のふもとに、景観に配慮した構造で建設されました。

年間を通して子供からお年寄りまでが「集い・遊び・学び合同」ことができるこの施設を、荻野さんと佐々木さんに歩いてもらいました。

学校の沿革

有終西小学校は明治八年、有終小学校として開校しました。その後、有終尋常・高等小学校、有終男子尋常・高等小学校、有終男子国民学校と改称。昭和二十二年の学制改革により男女共学の有終小学校に改称しました。昭和二十五年三月には有終南小学校と分立し、有終西小学校となりました。

これまで使っていた校舎は昭和三

「真新しい児童玄関はガラス張りで開放感があって広く感じられます」



十五年に建設したもので、市立小学校で最も古い校舎でした。そのため、学校関係者やPTAからは早急な建て替えの要望が出されていきました。

子供の安全に配慮

学校教育施設として一番大切なことは、子供の安全を守り、子供が安心して勉強できる環境を作ることです。今回完成した施設では次の配慮をしています。

- ▼学校が使っている時間帯は普通教室棟と特別教室棟に一般の人が入らないよう配慮し、特別教室棟は時間帯で利用します
- ▼児童玄関や生涯学習センター玄関など、四力所ある出入口に防犯

「玄関を入ると真正面に見えるのが職員室です。不審者が入ってきたらすぐに確認できます」

「教室横にはオープンスペースがあり、多目的な学習活動に利用できます」



- ▼児童玄関を入った正面に職員室を配置し、来校者の状況を的確に把握します
- ▼カメラを設置し、モニター監視を行います
- ▼児童玄関を入った正面に職員室を配置し、来校者の状況を的確に把握します

大野公民館

・生涯学習センター

公民館の沿革

大野公民館は昭和二十三年、大野町公民館として当時の大野町役場横に創設されました。現在の名称は昭和二十九年の市制施行時に改称されたものです。その後、学校校舎や旧市役所庁舎分室内への移転を経て昭和四十一年、明倫町に新築移転しました。平成七年には旧大野高等学校定時制校舎に移転。今回の改築に伴い、平成十六年四月からは文化会館内に事務所を移転していました。

生涯学習の拠点

今回、生涯学習センターを設置し



「小学校の児童用玄関と別に設けられた一般用玄関から施設に入ります」



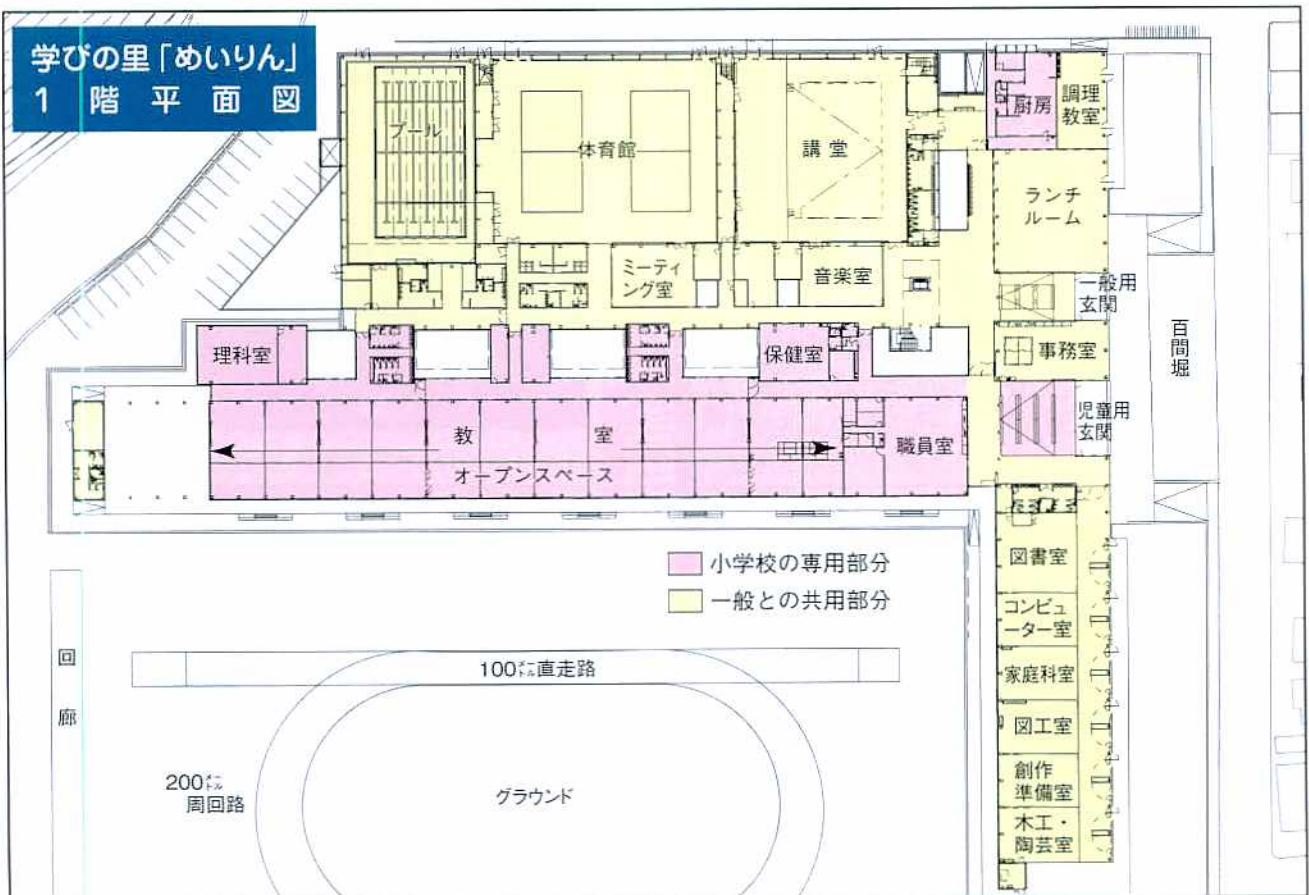
「不審者と区別するため、入り口で専用の名札を受け取ります」

たことで、社会教育課職員すべてがセンター職員を兼務。市民が生涯にわたり学習するための拠点として、積極的に情報発信していきます。

学校が使わない時間帯に一般に開放する特別教室などの利用申し込みは、生涯学習センターが一括して受け付けます。申し込みの日は、祝日を除く月曜日から金曜日の午前八時三十分から午後五時十五分。申込書の提出が必要ですが、電話で仮予約することもできます。

申込・問合せ先 生涯学習センター

(055・5500)



各施設の特徴を紹介

学びの里「めいりん」には魅力的な施設がたくさんあります。その特徴を紹介します。

1階

●普通教室棟（小学校専用）

▼普通教室

教室横にはオープンスペースがあり、すべての教室がつながっています。



教室外デッキの深い軒

ます。教室ごとに仕切ることもできます。

▼教室外デッキ

教室外のデッキは深い軒が出ており、周辺の町並みや亀山との景観に調和した構造となっています。特に夏は涼しく感じるができます。（涼房効果）

●特別教室棟（一般との共用）

▼ランチルーム・調理教室

ランチルームは百九十席あり、給食を交代で食べるほか、隣にある調理教室で作った料理を食べるスペースとして利用することもできます。

▼講堂・音楽室

講堂は三百席あり、卒業式などの学校行事やコンサートなどに利用できます。いすは必要に応じて撤去することもできます。

▼体育館・ミーティング室

ミニバスケット二面、バドミントン六面まで利用できます。隣にあるミーティング室も合わせて利用できます。

落成式を開催◆一般見学会に2470人

施設の完成を祝う落成式は八月二十四日に行われ、有終西小学校の児童や関係者など約四百人が参加しました。また、同月二十六、二十七日の両日には一般見学会も行われ、延べ二千四百七十人が見学会に訪れました。

来場者に聞きました

期待の声

- ・施設全体が明るく感じる
- ・開放感があり息苦しくない
- ・ランチルームを利用して、子供たちと給食交流会などを開催してほしい
- ・プールを軽スポーツ室として年間利用できるのが良い
- ・トイレが近くにあるのが良い

不安の声

- ・ガラス張りは目の不自由な人には良くない。子供たちも集中して勉強できない
- ・除雪など、雪への対応壁が白く、汚れてしまう
- ・維持管理費が掛かりすぎる
- ・「光庭」スペースが利用できずもったいない



児童など約400人が参加して行われた落成式（8月24日 講堂）

※光庭とは明かりをとるために設置した空間のことです



床が上がり、人工芝を敷くことで軽ス
ポーツ室として利用できる屋内プール

▼プール（軽スポーツ室）

六月から九月末までは屋内プールとして、十月から翌年五月末までは軽スポーツ室として利用できます。軽スポーツ室は人工芝を敷きゲートボールや体操などの利用ができます。

※十月一日から十日までは入れ替え作業のため使用できません

▼家庭科室・図工室

授業で使うほか、公民館事業や自主サークルの活動の場として利用できます。

▼木工・陶芸室

成形から陶芸釜による焼成まで、一連の作業を体験することができます。

「大野公民館の改築を祝う会」盛大に開催

大野公民館の改築を祝うイベントが9月3日、学びの里「めいりん」で開かれ、公民館利用者など約500人が参加しました。

郷土史家加藤守男さんが「大野藩の藩政改革」と題し記念講演。その後、施設見学や各種催しも行われました。



和室（中）に設けられたお茶席。参加者は「山の近くで空気が澄んで感じられます。素晴らしい部屋ですね」と言いながら、お茶をたしなんでいました。

特別教室棟の廊下に設置された展示パネル。見学者の一人は「公民館の活動作品だけでなく、児童の作品展示もあって良いですね」と話してくれました。



和太鼓サークル「和太鼓祥雲」による演奏。メンバーは「音圧などを考えながらたたきました。思ったより広く感じました」と話してくれました。

ます。

※特別教室棟の廊下は展示パネルが設置できるようになっています。自主サークルや公民館文化活動などの作品を展示し、成果発表の場として利用できます。

2階

●生涯学習・公民館・視聴覚ライブラリー

▼和室(大・中)

和室は大(五十四畳)と中(三十六畳)があり、自主サークル活動に利用できます。和室(中)には茶道用炉があります。

▼洋室(大・中・小)

放送大学の視聴覚できます



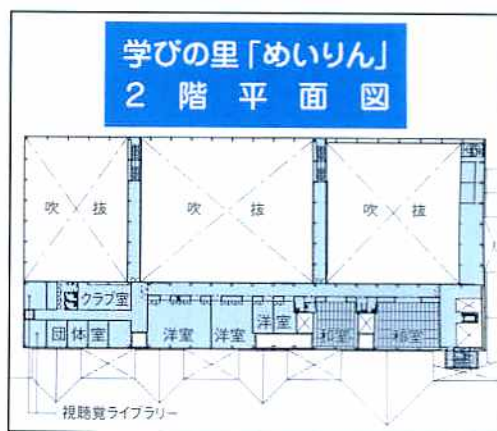
放送大学の視聴覚はこれまで、自宅に専用チューナーを設置するか、福井にあるセンターでしか見ることができませんでした。

今回、学びの里「めいりん」の2階で放送大学を視聴覚できるようになりました。専用ブースにはテレビが2台設置され、施設開館時間中に放送されている授業の様子をリアルタイムで見ることができます。

専用ブースを利用するには予約申し込みが必要です。詳しくは問い合わせください。

申込・問合せ先

生涯学習センター (☎ 65・5590)



洋室は大(六十人)、中(四十人)、小二室(十二人)の四室があり、会議などに利用できます。

▼クラブ室

「みんスポクラブ」の事務局が利用します。

▼団体室(貸し出し用二室)

各種団体の打ち合わせなどに利用できます。十人が入れます。

▼視聴覚ライブラリー

各種機器の貸し出しやビデオ編集ができます。放送大学を視聴覚することができます。

※一階ロビーにある大型ディスプレイ(愛地球博で使用したもの)でも、放送大学を視聴覚することができます。

人事異動(九月一日付)

九月一日付で、教育委員会部局の人事異動を次の通り行いました。

課長級

▼社会教育課長兼生涯学習センター

館長・松田輝治

嘱託職員

▼視聴覚ライブラリー館長・安川昭夫

▼青少年教育センター所長兼適応指

導教室指導員・松村秀彦



校庭を囲むように大野盆地をイメージして作られた「回廊」を歩く二人。「景観に調和した和の造りでどの教室も特徴があるので、スポーツだけでなく趣味やサークルなど、市民みんなが親しみを持って使える施設にしていければ」と語ってくれました。

10月から障害者サービスが変わりました

これまで身体、知的、精神の障害別に提供されていた福祉サービスをひとまとめにし、障害のある人が地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目的とした「障害者自立支援法」が四月に施行され、十月からは障害の程度に応じたサービス提供が始まりました。

制度改正のポイント、サービスを受けるための手続きの方法などをお知らせします。



事務組合に設置。市では、そこで出された結果と申請者の要望・状況などを勘案して、その人に必要な支給量（一カ月に受けるサービスの種類ごとの回数や時間）を決めて受給者に証に記載し送付します。

なお、申請から支給量決定までの調査などに要する費用の個人負担はありません。

利用者負担は原則一割

受給者証にはサービスの種類や支給量が記載されています。利用するサービス事業者を選択し、契約を結んでサービスを利用します。サービスに掛かる費用はサービスの種類や利用する人の障害程度区分によって異なります。利用者は掛かった費用の原則一割を負担します。

※所得に応じて利用者負担額に上限があります。詳しくは相談時に確認してください。

問合せ先 社会福祉課社会福祉係
 (☎66・1111 内線473)

まずは社会福祉課に相談

四月に施行された支援法では、三障害のサービス一元化のほか、原則一割の利用者負担、就労支援などを掲げています。さらに利用者本位のサービス体系に再編し、手続きや基準の明確化を挙げています。

では一体どのように手続きすれば良いのでしょうか。まずは、市役所社会福祉課にサービスを受けるための相談をしてください。市では、これまで身体、知的、精神それぞれの相談支援を行っていた各支援センターの職員を一人ずつ配置し、社会福祉課内に「障害者相談支援センター」を設置しました。

何か困ったことがあれば、気軽に

社会福祉課まで相談してください。

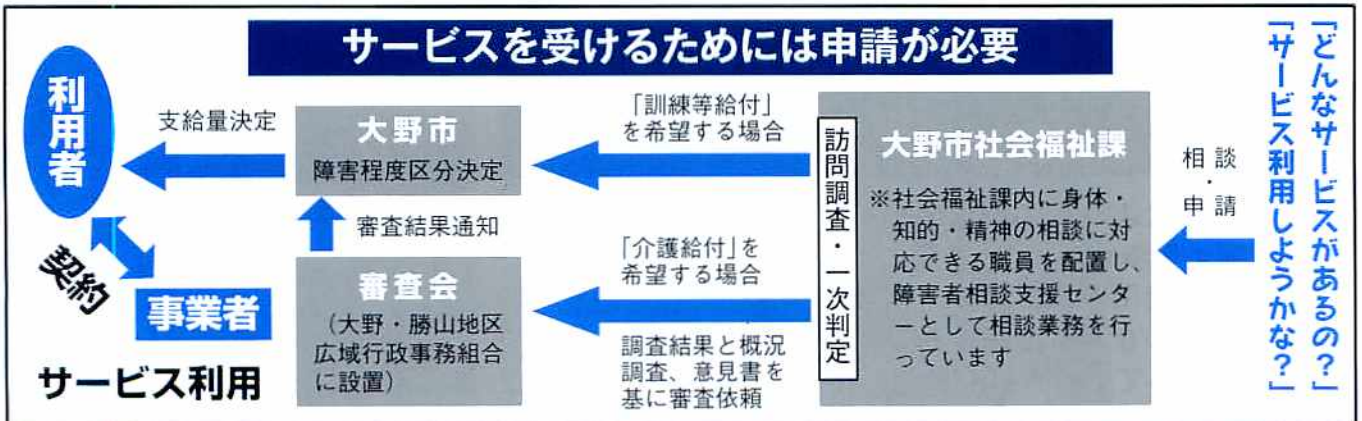
サービス内容を決定

自宅で訪問介護（ホームヘルプ）を受けたいとか、施設で訓練したいなど利用したいサービスが決まったから、社会福祉課に障害程度区分（その人にどのくらいサービスが必要な状態か）を決定するための申請を行います。申請すると認定調査と概況調査のため調査員が訪問し、聞き取りを行います。

訓練を希望する場合は調査結果を基にサービス内容を決定します。介護サービスを希望する場合は、かかりつけ医に意見書を求め、審査会に障害程度区分の判定を依頼します。

審査会は大野・勝山地区広域行政

サービスを受けるためには申請が必要



19年度から
実施

税制改正で所得税から市・県民税へ

市・県民税の税率が一律10%に

国では、地方分権を推進するため、三位一体改革の一環として、個人所得課税の抜本的見直しを進めています。

所得税から市・県民税への三兆円規模の税源移譲を行うため、来年度

以降に実施される税制改正の概要をお知らせします。

▼19年度から実施

◎市・県民税の税率が一律に
国税である所得税の税率を引き下

所得税と市・県民税の税率

現行の税率

所得税		市・県民税	
課税所得	税率	課税所得	税率
～ 330万円以下	10%	～ 200万円	5%
330万円超 ～ 900万円	20%	200万円 ～ 700万円	10%
900万円 ～ 1800万円	30%	700万円 ～	13%
1800万円 ～	37%		

来年度改正される税率

所得税		市・県民税	
課税所得	税率	課税所得	税率
～ 195万円以下	5%	一律 10%	市6% 県4%
195万円超 ～ 330万円	10%		
330万円 ～ 695万円	20%		
695万円 ～ 900万円	23%		
900万円 ～ 1800万円	33%		
1800万円 ～	40%		

※全世帯で人的控除の差を考慮した減額措置を実施

※課税所得とは、収入から経費や各種控除（基礎控除や配偶者控除など）を差し引いた金額のこと

げ、市・県民税の税率を一律10%に変更します。

※この改正で所得税と市・県民税の人的控除額の差による市・県民税の負担増を調整する減額措置があり、所得税と市・県民税を合わせた総額は基本的に変動ありません

◎定率減税の廃止

景気回復を目的に平成十一年度から導入されていた定率減税が廃止されます。

▼20年度から実施

◎市・県民税に住宅ローン控除

税源移譲に伴い、これまで住宅ローン減税を受けていた人の控除額が減ることから、市・県民税に住宅ローン控除を創設します。適用は平成二十年度から二十八年までで、平成十一年から十八年までに住宅ローン減税の適用を受けた人のみ対象となります。

◎市・県民税に地震保険料控除

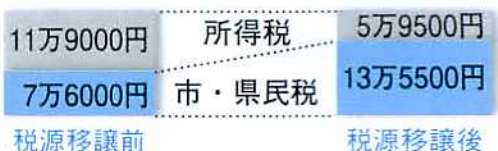
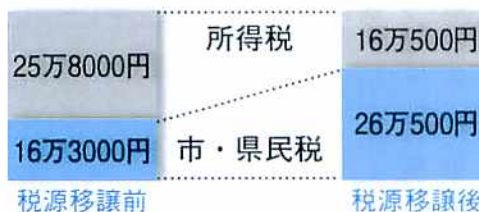
これまで損害保険料控除の対象だった地震保険料を新たな控除として創設します。控除できる額は二万五千円を限度として、支払った

◆税源移譲に伴う所得税と市・県民税の負担増減

（給与収入500万円の場合。一定の社会保険料が控除されるものとして計算）

単身 ……42万1000円

夫婦子2人 ……19万5000円



（注）1. 子のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています
2. 給与所得者が1人の場合の負担額です

1111内線425
問合せ先 税務課市民税係 ☎66
保険料の二分の一です。



てくてく レポート^④

～リポーターが
お伺いします～



リポーター

ひろせ ころろ
廣瀬 心さん
(19歳 庄林)

時間に余裕のある今だからこそ、いろいろなことにチャレンジしていきたい。最近の関心事は山登り。

今回、自分で取材し原稿を初めて書きました。最後まで読んでもらえるとうれしいです。

人力車から見た大野の町並み

今回、大野の城下町を走る「人力車」について、私自身の乗車体験を通して市民の皆さんにお伝えしたいと思います。

まず最初、人力車を題材として取り上げる上で「なぜ」「何の目的で」「どのような方々が始めたのか」など、いろいろな疑問を持ちました。そこでその疑問を解決するため、実際に人力車を運行している「越前こぶし組」のメンバーに話を伺いました。

夢…そして実現へ

大野市に人力車を走らせることはメンバーの「夢」でした。話を聞く

まで私は、大野市に人力車が走っているのは観光事業の一つだと思っていましたが、それは違っていました。昔のように商売目的ではなく、ただ単に「現在の太野市に人力車を走らせてみたい」という強い好奇心からこの夢は動きだしたそうです。そして、この夢を共にかなえるべく、大野市の花「こぶし」にちなんで名付けられた「越前こぶし組」が結成されました。ルーツはここに……。

伊豆半島南西部の静岡県松崎町。

この町では役場の職員十人ほどで「伊豆松崎組」を結成し、人力車を走らせています。この伊豆松崎組の活動を手本に、越前こぶし組の夢実現

に向けた取り組みが始まりました。現在、越前こぶし組は六十二の団体・個人から成り、実際に車夫を務められているのは十人ほどだそうです。そして昨年で結成十年を迎え、今に至っています。

てくてく体験レポート

小京都の旅へ

早速私は予約をし、実際に大野の城下町を走る人力車に乗ってみることにしました。

人力車の発着地である平成大野屋には、現在越前こぶし組の保有する



二台の人力車が、まるでこのシンボルであるかのように置かれています。そして、今回車夫を務めてくださったのは、車夫歴十年の脇本浩嗣さんです。脇本さんは、現在四十四歳で趣味は山登り。その山登りで鍛えられた脚力は、人力車を引く際に大変生かされているそうです。

ここでコースを紹介いたします。コースは「人力車体験コース(約十分)」「歴史の路コース(約三十分)」「ま

ちなみ観光コース(約四十分)の三コースです。コースは車夫の方に聞いて一緒に選ぶといいですよ。今回は大野の小

京都の魅力を十分に味わえるということ、歴史の路コースを選びました。

いざ、乗車!

下るされた状態の人力車は思ったより傾斜がありました。無事に座ることができました。また、実際に乗ってみると結構高さがあったので驚きました。



七間通りへ

七間通りへ入るとそこには石畳が広がっています。その上を走る人力車の乗り心地はとても良く、まるでクッションの上に乗っているようでした。この日はまだ午前中だったといつともあり、通りでは農家の方々が



取れたてでおいしいよ

農作物を持ち寄り、朝市を開いていました。人力車はその中を歩くペースでゆっくり進んでいると、朝市の方が声を掛けてくれました。ちょっとした会話でしたが、普段こんな場面がありません。非常に新鮮で、大変貴重なものでした。朝市も終わりに近づいたころ、観光客の方に写真撮影をお願いされました。急な出来事

寺町通りへ

七間通りからの石畳がまた続く中、人力車は寺町通りへ。ここはまさに歴史の路コースのメインポイント。寺町通りには戦国時代、町を守るため東側のとりでとして建てられたお寺が数多く立ち並んでいます。通りに広がる石畳とお寺の調和が、とても趣き深く印象的でした。春になると、立ち並ぶお寺の桜が咲き乱れ、とてもきれいです。



細い路地へ

寺町通りから石灯籠通りを抜け本町通りへ向かいました。本町通りに

入るとすぐに細い路地へ。なんとその前方には、まるで大野市全域を見渡しているかのような越前大野城が見えたのでした。臨本さんもこの路地から眺める大野城が最も美しいとおっしゃっていました。この越前大野城の風情は、人力車に座りながら見たからこそ味わえたような気がしました。

御清水へ

有終西小学校のグラウンド沿いの道を通り、御清水へ向かいました。ここで一休みし、名水百選にも選ばれている御清水の水を飲んでみることにしました。一年中水温が一定であるこの水は、この時期とても冷たく感じられました。

すると、そこにお孫さんを連れてきた男性が、両手いっぱいタンクを持ち、やって来られました。話を伺ってみると、その男性にはもう一人お孫さんがいて、お孫さんが毎日薬を服用する際に、御清水の水を利用しているそうです。また、その男性はあわら市からこの水を求め、毎月何



人力車から見た風景

終着

度も来られているそうです。初めて私はこのような方の存在を知ったので、改めて御清水の豊かさや大切さを実感しました。

平成大野屋に着くと、私は帳面に記帳しました。その帳面には利用者



の方々の名前などが記帳されていました。そして、さらに車夫の方から人力車乗車の記念品を頂きました。今回、私の興味本意から始まった人力車体験でしたが、実際人力車に乗りながら大野の町を巡ってみて、正直どこかほかの町に来ているようでした。それは、人力車に座った視線から見たからこそ味わえた新しい町の風景でした。

教育のページ

英語通して楽しく交流

市独自で採用

幼稚園や小学校で、子供たちに英語を通して楽しく交流しながら国際理解を深めてもらうと、市が独自で採用しているのが「国際理解教育推進員」です。一般的にはALT（外国語指導助手）の方がなじみ深いと思いますが、ALTは中学校への英語指導を主な目的としていて、県から派遣されています。

市では平成十一年に、クレイグ・ウインさんを採用したのが最初です。任期は三年でした。その後、エリン・マツキーさんとケイトリン・ハンセンさんは二年間採用。そして今回、八月に採用したアメリカ出身のメーガン・バーガーさんで四人目です。

採用のねらい

国際理解教育推進員と交流することで、外国の人や文化にかかわりたいと思ったときの手段として、「英語」を活

用しようとする態度を育成することに繋がります。そのほかにも次のねらいがあります。

- ▼早い時期から外国人と直接触れ合うことで、異文化に対する理解を深める
- ▼地域住民の異文化理解のため交流活動に協力するなど、幅広く国際理解活動を推進する

具体的な活動例

幼稚園では、英語を身近に感じてもらうため、歌やゲーム、クイズなどを通じた活動が行われます。さらに小学校では英語でのあいさつや自己紹介なども行われます。

子供たちは推進員の訪問を楽しみにしています。身ぶり手ぶりを交えながら会話できるようになり、人と積極的にかかわる意欲が高まってきています。

問合せ先 教育委員会学校教育部課（☎66・1111内線521）

メーガン・バーガーさん（アメリカ出身・26歳）を紹介します

——出身はどちらですか

イリノイ州のカンカキーという町です。町の大きさは大野市と同じくらいですが、人口はもっと多いです。山は少なく大豆やとうもろこしの畑が広がっています。

——日本の印象はどうですか

最初は東京で研修を受けたのですが、東京は高層ビルがたくさん建っていて、夜もネオンがとても明るく大きな所だなと思いました。大野は道や車などがごちゃまると

していて、私にとってちょうどいい大きさです。どの家の庭木もとてもきれいで、お寺がたくさんあるのも素敵だと思います。

——日本に来ようと思った理由は

外国に興味があり、外国の人にアメリカのことを知ってもらいたいと思っていました。故郷で会った日本の人がとても親切な人だったので、日本に行ってみたいと思いました。

——好きな日本食はありますか

おすしが好きです。特にサケとマグロがおいしいですね。ほかにもウナギもおいしくて好きです。

——こちらで楽しみにしていることは

子供の教育にとっても関心があるので、子供たちに楽しく英語を学んでもらえればいいなと思います。ハイキングやサイクリングが趣味なのですが、自転車に乗ってまちなかを散策してみたいです。

——子供たちとどのように接したいですか

小さい子にはゲームや歌を通して英語に親しんでもらいたいと考えています。大きい子にはアメリカの写真を見せ、英単語を当てるゲームをしたりしながら、わかる言葉が自然に増えていけばいいですね。



●学校教育の話題から文化、スポーツ、生涯学習まで市内の教育情報をまとめて紹介します。大野市教育委員会 ☎0779・66・1111

10月23日～越前大野城が臨時休館へ

屋根瓦補修工事を実施するため、10月23日から越前大野城を休館します。危険ですので、石垣より上には絶対に登らないでください。

期間中、亀山公園への入山は可能ですが、工事車両が出入りします。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休館の期間 10月23日～平成19年3月31日
 問合せ先 教育委員会文化振興室 (☎66・5410)



大野市総合文化祭40周年記念

文化講演会開催



第40回を迎える大野市総合文化祭を記念し、文化講演会を開催します。講師は元関西テレビアナウンサーの桑原征平さんです。申し込みは不要。当日会場へお越しください。

日時 10月27日(金)午後6時開場6時30分開演
 場所 文化会館
 入場料 無料
 問合せ先 教育委員会文化振興室 (☎66・5410)

地場産物活用した学校給食

有終東小の取り組みを通して③

地場産物活用をはじめ、さまざまな体験活動を通して、子供たちは「食」に対する気持ちに変化が出てきています。その取り組みを紹介します。

育てる楽しさ 「五感」で学ぶ

学校には個人の名前が書いてある観察用のプランターが並んでいます。二年二組のクラスでは、六つの班に分かれて、キュウリやジャガイモ、イチゴなどの種まきから水やり、収穫までの過程をまとめた新聞を作製し、廊下に掲載しています。

新聞には実がなった感動や葉を触った感触などが文章と絵で表現しており、「キュウリの皮が固かった」と、全員で食べた時の様子が書いてあ



8月25日に開催された「親子で作ろう学校給食」

←「コーンしゅうまい」作りに挑戦する子供たち。「家でもやってみよう」と言いながら、使用した食器などを手際よく片付ける姿も見られました。

だより



自分で感じた 「喜び」伝える

子供たちはさまざま体験活動を通して感じたことを、家に帰って家族に話します。

二年生の子供たちに聞いたところ、全員が授業や体験活動を通して食べ物に対する気持ちに変化があったと答えました。七月に実施した、市内の豆腐工場への見学の様子を家族に話した子供は全体の約

七割に上り、中には「その日に豆腐を買いに行った」とか「家族にも食べてもらいたい」などの意見も出ました。

また、約八割の子供が自分や親類の家などで野菜などを作っていて、そのうちのほとんどの子が実際に採ったことがあると答えました。作っている物はスイカ、ナス、トマトなどさまざまですが、どれも「おいしい」と感じている子供ばかりでした。

三回にわたり掲載してきた「地場産物活用した学校給食」は今回で終了します。

市民のページ

●あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は、情報広報課広報広聴係まで
☎0779・66・1111（内線441）

和泉地区の自然取り込んで

九頭竜楽しみ隊

ぐるーぷ登場



大野そばまつりにも初出店

平成十五年に「フォーラム青葉の笛」が開催され、市内外から多くの人が和泉地区に集まりました。その時の参加者が中心となって、和泉地区の自然に親しみ、交流を深めようと結成されたのが「九頭竜楽しみ隊」です。

会の名称は自然と共生しながらさまざまな活動を継続して楽しみたいという思いから名付けました。現在市内外のメンバー約六十人で活動しています。

会が管理する交流ファームが国道158号沿いに設置されています。交流ファームでは和泉地区の特産品である穴馬スイートコーンや穴馬かぶらのほか、季節に応じた野菜を作っています。収穫時期にはハーベキューをしながらメンバーの交流を深めているそうです。「私は鯖江市に住んでいるのですが、たまたま知り合いに誘われ活動に参加しました。農作業や親ほくを重ねていくうちに、今では和泉地区は心の別荘と言えるようになりましたね」とメンバー



交流ファームに展示されているかがし

の一人は語ってくれました。

また今年には「かがしコンクール」を初めて開催し手作りのかがしを募集しました。和泉地区最大のイベント「九頭竜紅葉まつり」が開かれる十月二十九日まで、市内外から応募のあったユニークな作品十七体が交流ファームに展示されています。「将来はかがしを増やして、かがしマップを作りたいですね。かがしを見に行くことで豊かな自然と触れ合ってもらいたいですね」と代表の新井俊成さん。



さわやかコンサート

そのほか、メンバーの発案で各種イベントに参加して手打ちそばの店を出しています。三年前から九頭竜紅葉まつりにも出店し、今ではおなじみに。今年は今併後初めて開かれた大野そばまつりにも出店しました。

また、「さわやかコンサート」を実施しています。四回目を迎えた今年は、琴や三味線の演奏を楽しむ「弦の調べ」を開催しました。

会の活動に興味のある人は新井さん（☎78・2069）まで問い合わせください。



松本 育倫さん (39歳・高砂町)

松本さんは、7月9日に行われた県民スポーツ祭スポーツチャンバラ一般小太刀の部で3位に、一般得物自由の部で2位に入賞しました。

——スポーツチャンバラとは
剣道と似ていますが、竹刀の代わりにエアース

こんにちは

スポーツチャンバラ大会で入賞
「世界中の人と戦ってみたい」

フト剣という軽くて柔らかい剣を使います。相手の体のどこでもいいので剣を当てると勝ちになります。

——やってみようと思ったきっかけは

平成15年に福井市内で募集していた体験講座の案内を見て、運動不足解消にいいかなと思って始めました。ニュースなどでこの競技のことは知っていましたし、剣道をやっていたので興味はありました。

——この競技の魅力は

構えも戦い方も決まりがないので、自分の自由な発想で戦えるのが一番の魅力です。大会でいろいろな選手と戦いますが、選手の数だけ戦法があるのでおもしろいですね。ルールが単純で、用具が軽いので年齢や性別に関係なく楽しめるし、安全性の高い用具を使っているので、思い切りたたくかれても痛くないのもいいですね。

——今後の目標を聞かせてください

10月に福井県大会が開かれるので、いい成績を残したいですね。11月に世界中の人と戦える大会が開かれるのですが、挑戦してみたいです。

【一般小説】
本朝金瓶梅 (林真理子) 沢彦 (火坂雅志) 温室アリス (瀬尾まいこ) 東京ダモイ (鍋木蓮) 氷の人形 (森村誠一) さらさら (川上弘美) 下町の迷宮昭和の幻 (倉阪鬼一郎) イリアム (シモンズ) エネン (五條瑛) 【ファンフィクション】
サザエさんの昭和 (鶴見俊輔・齋藤慎爾) 作家が死ぬと時代が変わる (粕谷一希) 宇宙授業 (中川人司) 帰還せず (青沼陽一郎) 歴史に気候を読む (吉野正敏) こころの格差社会 (海原純子)

新着図書

みんなの図書館

【児童図書】
小さな魔法のほうき (スチュアート) 海賊の息子 (マコックラン) クロリスの庭 (茂市久美子) 町かどのジム (フアーシジョン) ジャータカ物語 (辻直四郎) のんきなりゅう (グレアム) ねずみ小僧六世 (星新一) 【絵本】
たべる (谷川俊太郎) ねこのパンやさん (シモンズ) きょうりゆたたちがかせをひいた (ヨールン) ちびすけどっこい (こばやしえみこ) 真昼の夢 (トムソン) アンジェロ (マコーレイ) 風にかかれて (今江祥智) その他、二百四十五冊入りました。

読書のススメ



『現代語訳 信長公記』

太田牛一 著
中川太古 訳
新人物往来社

織田信長を知る上でなくてはならない史料が『信長公記』です。今月はその現代語訳を紹介します。

これは信長の家臣であった太田牛一が、自身の日記を元にして江戸時代の始めごろに書いたものです。大馬鹿者と呼ばれていた青年期から本能寺で亡くなるまで、戦いに明け暮れた信長の様子が書かれています。

信長と朝倉義景の戦いの様子や、信長が「金森長近に大野郡の三分の二を与えた」という記載もあり、歴史史料としての価値はもちろん、信長の伝記や軍記物語としても楽しめる本です。平成3年に同出版社から原文の書き下し文も出版されています。

お知らせ

10月15日 越美北線利用促進大会を開催



平成十九年度のできるだけ早い時期の全線復旧を目指して工事が進む「越美北線」。市ではさらなる利用促進を願って大会を開催します。

日程 10月15日(日)午前10時30分～午後3時30分

場所 有終会館

内容 講演と写真教室

▼午前10時50分～講演
演題 鉄道の魅力・ローカル線の旅その楽しさ

講師 南正時さん(鉄道力×リマン)

▼午後1時30分から南さんの写真教室(先着20人。事前申込必要)があります。詳しくは問い合わせください

申込・問合せ先 商工振興課 公共交通係 (☎66・1111内線332)

10月16日～22日

「行政相談週間」

企画課

10月16日から22日は「行政相談週間」です。

行政相談委員は、官公署の仕事に関する苦情や相談、要望などをお聞きします。相談は無料で秘密は守られます。

定例相談

日時 毎月第1・3木曜日

午後1時30分～3時30分

場所 天神館(大野市社会福祉協議会横)

行政相談委員(敬称略)

▼末永喜美代 川合16-2 (☎78・2171)

▼吉田とみ子 本町3-1 (☎66・3261)

▼三宅高 天神町7-4 (☎65・0584)

問合せ先 企画課企画政策係 (☎66・1111内線432)

利用ください休日健診

保健衛生課

日時 10月22日(日)午前9時～

10時30分(子宮がん検診)

乳がん検診は午前9時30分～

場所 文化会館

各種教室の受講生募集

勤労青少年ホーム

●筋力トレーニング教室

日時 10月26日～11月16日

までの毎週木曜日と11月

22日(※午後7時30分～)

場所 武井パワージム

対象 20歳代～30歳代男性

定員 15人(先着)

参加料 500円(保険料)

持ち物 タオル

申込締切日 10月23日(日)

●男の料理教室

日時 10月31日(土)午後7時

～午後9時

場所 勤労青少年ホーム

定員 15人(先着)

参加料 500円

持ち物 エプロン

申込締切日 10月27日(金)

申込・問合せ先 勤労青少年ホーム(☎65・7221)

●大野市役所・大野市教育委員会
住所 〒912-8666 福井県大野市天神町1-1
☎0779-66-1111

食育推進計画の策定

食育を推進するため「食育推進計画」の策定作業を進めています。今回、皆さんの意見を聞く「懇話会」の委員を募集します。

募集人員 2人

応募資格 市内に住む20歳以上で、食育に関心のある人

委嘱期間 委嘱する日～平成19年3月まで(期間中、懇話会を3回程度開催する予定)

応募方法 「大野市の食育推進について望むこと」をテーマに400字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し直接持参または送付

応募締切日 10月13日(金)(送付する場合必着)

応募・問合せ先 農政課農業振興係 (☎66・1111内線314)

〒912-8666 大野市天神町1-1

懇話会委員を募集します

(仮称)観光戦略プランの策定

観光行政を推進するため「観光戦略プラン」の策定作業を進めています。今回、皆さんの意見を聞く「懇話会」の委員を募集します。

募集人員 2人

応募資格 市内に住む20歳以上で、観光に関心のある人

委嘱期間 委嘱する日～平成19年3月まで(期間中、懇話会を3回程度開催する予定)

応募方法 「大野市の観光推進について望むこと」をテーマに400字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し直接持参または送付

応募締切日 10月13日(金)(送付する場合必着)

応募・問合せ先 観光課 (☎66・1111内線161)

〒912-8666 大野市天神町1-1

指定管理者の募集

指定管理者制度は、利用者の満足度を高めることや施設の管理経費の縮減、行財政の効率化などを目的に、民間事業者の専門的な手法を取り入れようとする制度です。市では、昨年度から導入しています。

今回、次の施設の指定管理者を募集します。応募方法など詳しくは問い合わせください。

対象施設

◆九頭竜保養の里(下山63-2-24)
平成の湯、フレアール和泉、コテージ

◆和泉前坂家族旅行村(朝日前坂)

◆天狗岩ファミリーパーク(後野)

応募期間 10月13日(金)～11月6日(日)

応募・問合せ先 観光課施設係
(☎66・1111内線161)

国民年金

特別障害給付金は、国民年金加入が任意だった時代に未加入のまま障害を負い障害基礎年金を受け取れない人に対し、給付金を支給する制度です。

平成3年3月以前に学生だった人と昭和61年3月以前にサラリーマンなど被用者の配偶者だった人が対象です。

上記期間中に障害の原因となる疾病の初診日があり、65歳に達する前日までに障害基礎年金1・2級相当の状態と診断を受け、現在もその状態にある人は支給の対象となりますので、福井社会保険事務所まで請求してください。請求・問合せ先 福井社会保険事務所
(☎0776・23・1002)

市民のうごき

	9月1日現在	前月比
世帯数	12,307世帯	-1世帯
人口	39,472人	-27人
内 男	18,834人	-24人
内 女	20,638人	-3人
8月中の異動	転入 65人 転出 78人	出生 26人 死亡 40人

参加者を募集 歴史博物館講座(現地研修)

歴史博物館講座の6回目として「白山信仰の聖地巡り・美濃編」を開催。現地研修の参加者を募集します。

日程 10月21日(土)雨天決行
時間 午前8時30分市役所前集合。午後7時30分到着・解散予定

場所 白山長瀧寺、長滝白山神社・瀧宝殿、白山文化博物館、白山中居神社、石徹白大師堂(順不同。いずれも岐阜県郡上市)

定員 40人(先着)

参加料 5000円

※昼食代・拝観料込み

申込方法 住所・氏名・連絡先を電話で

申込締切日 10月14日(土)午後4時

申込・問合せ先 歴史博物館
(☎65・5520)

子供はぐくむセミナー 参加者を募集

企画課

ちよつとした「言葉がけ」で子供を健やかに育てる方法を一緒に考えてみませんか。

1回目のテーマは「思いを受け止めるために」、2回目は「思いを伝えるために」です。対象は、2回とも参加できる人が原則ですが、1回のみ参加もできます。

日程 ①10月12日(日)
②10月19日(日)

時間 午後7時～9時

講師 米沢豊穂さん(フリーカウンセラー)

場所 学びの里「めいりん」

参加料 無料

申込方法 電話、ファクスまたはEメールで、住所・氏

ヘルスサポーター21 参加者を募集

食生活改善推進員

名・連絡先・保育ルーム希望の有無を連絡

申込締切日 10月10日(日)

申込・問合せ先 企画課市民協働係(☎66・1111内線431) 65・8371)

Eメール
kikaku2@city.fukui-ono.lg.jp

食事と運動の関係を学んでみませんか。

日時 11月20日(月)午前8時45分～

場所 有終会館

参加料 3000円(資料代)

申込締切日 10月31日(日)

申込・問合せ先 保健衛生課
(☎65・7333)

消防団操法大会に声援を



大野市消防団と消防本部職員約400人が参加して「第1回大野市消防団操法大会」が開催されます。大会当日、会場での声援をお願いします。

日時 10月15日(日)午前8時～(小雨決行)

場所 真名川憩いの島

種目 小型ポンプ操法の部、ポンプ車操法の部

問合せ先 消防署(☎66・0119)

特別見舞金の支給

保健衛生課

市内に1年以上住んでいる人で、いわゆる難病などの治療のため、来年3月末までに6カ月以上、入院や通院を継続

続または継続する見込みの人を対象に、特別見舞金を支給しています。詳しくは問い合わせください。

申請期限 10月31日(日)

申請・問合せ先 保健衛生課
(☎65・7333)



芸術作品じっくり観賞

8月25日から27日にかけて、「第27回大野市美術展」が有終会館で開かれました。市内外から応募のあった芸術作品は229点。会場を訪れた人たちは、作品1点1点をじっくり観賞していました。

演劇に親子で見入る

市子ども劇場が劇団東少を招いて行った「眠れる森の美女」公演が8月18日、文化会館で開かれました。親子約500人が入場し、本格的な演技の数々に見入っていました。

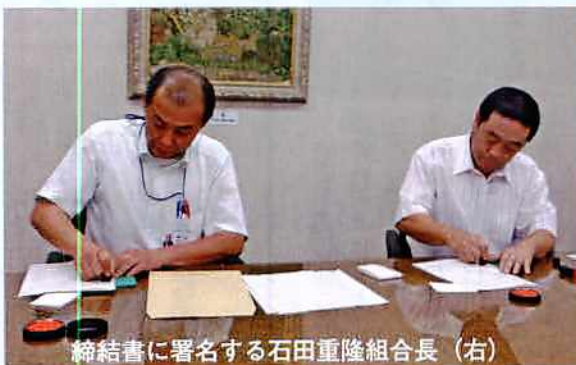


「めいりん」でフォーラム

9月から利用開始となった学びの里「めいりん」で10日、生涯学習フォーラムと人権啓発講演会が開催され、市民約200人が参加しました。元NHKアナウンサーで歌手の吉川精一さんが「ありがとう」という言葉の素晴らしさを語りました。

大野市管工事業協同組合と協力

災害時の生活に最も必要な「水」。市だけでは十分な応急対策ができない場合、大野市管工事業協同組合に人員や機材の派遣などを要請するための協力協定締結が9月1日に行われました。



締結書に署名する石田重隆組合長（右）

災害備え協定締結

富山県黒部市と相互応援

平成11年10月に合併前の黒部市と締結した「災害時相互応援協定」。平成の大合併を経て、新設された黒部市に協定を引き継ぐことなどを確認する確認書の締結が8月29日に行われました。



確認書に署名する堀内康男黒部市長（右）

話題のひろば



1700人体操で快汗

NHKラジオ体操の生放送が8月22日に市民グラウンドで開催され、1700人を超える市民が集結しました。長野信一先生からラジオ体操のポイントと生放送中の注意点を聞いた後、午前6時30分に生放送がスタート。心地よい風がそよぐ中、北陸の小京都「大野」を全国に発信しようと、元気に体操する姿が見られました。

奥越前の鉱石など展示

白山山系にある奥越の鉱石や関連資料などを展示した特別展「白山と金山」が9月2日から産業文化展示館で始まりました。この特別展は11月5日まで開催されています。また10月14日午後1時30分から学びの里「めいりん」で、九州大学名誉教授の井澤英二さんを講師に迎え、記念講演が行われます。



手打ちそば体験も

そば産地大野をPRするため「大野そばまつり2006」が8月20日、有終会館で開かれました。市内の愛好家5団体による手打ちそばや農産物加工品の販売のほか、そば打ち体験も行われ、会場は大勢の人でにぎわいました。

米寿162人祝う

大正7年に生まれ、今年めでたく米寿を迎えられた162人を祝うため、市長や助役などが9月10日、対象者宅を訪問しました。新河原の松田渥美さんは「食べ過ぎないことです」と健康の秘訣を話してくれました。



表紙のことば

伏石区の転作田「ぶくいし さん ふうらわあ が一田(でん)」に咲き誇っていたヒマワリの種の収穫作業が9月8日、秋晴れの青空の下で行われました。地元さくらんぼ幼保園のほか、誓念寺、誓念寺中野、開成の各保育園の園児115人が参加。このヒマワリは昨年、さくらんぼ幼保園の園庭で育てられた種を地元の人を中心となって育てたもので、約700平方メートルの畑に1万本以上咲いたそうです。“育て親”の園児らは、顔の大きさほどに育ったヒマワリを手に「重たい」などと言いながら、うれしそうに種を取り、袋に入れて持ち帰りました。

編集後記

学びの里「めいりん」の関連記事を3カ月にわたって掲載してきました。今回、特集を書くにあたっては何度となく施設に足を運び、学校教育施設と社会教育施設が一体となった県内初の複合施設を、どう表現しようか迷いました。その中で子供からお年寄りまでが「集い・遊び・学び合う」ことができる最大の特徴を読者に伝えるため、見学者や利用者の“声”をできる限り聞いて書きました。今後は実際に利用してみて、利用者として感じたことを伝えていきたいと思います(林)

いずみ探訪



このコーナーでは、和泉地区の観光スポットや、名所・旧跡などを紹介します。



九頭竜紅葉まつり(角野 九頭竜国民休養地)

【概要】

和泉地区一帯の山々が紅葉する10月28日から29日にかけて、九頭竜紅葉まつりが開かれます。地元の特産品や山・海の幸がそろった「紅葉市場」をはじめ、郷土芸能や演奏会などの「紅葉ステージ」、竹とんぼや笛づくりなどを体験できる「体験コーナー」など盛りだくさん。ご家族そろってお出掛けください。

ステージイベント(午前10時～午後3時30分)

28日㊤(出演者と演目)

尚徳中学校ブラスバンド部 ブラスバンド演奏
和泉小学校児童 合唱
百戸田吾作 田吾作のどじょうすくい
大和郡上踊り保存会 郡上踊り
パンドラ&スイゼン 琴・17絃・尺八の演奏
和太鼓祥雲 和太鼓演奏

29日㊤

天龍太鼓 和太鼓演奏
大野大正琴の会 大正琴演奏
ヨサコイ鹿翔龍 ヨサコイ踊り
大野クラウンパフォーマンス ジャグリングショー
穴馬民謡保存会 穴馬踊り



神無月は陽月とか
小春とも、よい季節
だが、藤村は詩にか
くうたう「暮影高く
秋は黄の桐の梢(若
葉集・秋風の歌)」

と。秋のカラーは黄なのか、何色なのだろう▼色といえはーかつて当市へ修学旅行してきた女生徒から「いいマチだけど、全体に色がないみたい」と、少女のシャープな感覚の印象をきいた。そういわれてみれば、この地のマチ・ムラにこれといった色が見られない感じも▼色のイメージは、視覚的にも樹木花々によるところが多いのは自然の理だろう。信州のあんずの里に杜の都仙台、県内では丹南の戸ことの梅花など、季節に地域それぞれの色彩を醸し出す▼さて、国土はいつしか「美林とは名のみなりけり緑なす古里の山野杉ばかりなり」か。人工林の針葉樹だけでは、水涵養力が乏しく、洪水や土砂崩れなど災害の問題化も。広葉樹の育成が急務と指摘されている▼林野庁は来年度から多様な森林づくり計画を実施。団体への支援や経費助成の方針を決めた。整備プランでは、広葉樹を育てて混交林にしたり、落葉樹林化する。それが広がれば▼当市にはやはり色がないのか。広大な森林面積があるだけに惜しまれる。ところで、ひとつの色が山上から下りてきて染める。28、29日には「九頭竜紅葉まつり」が開催される。そして秋色は終草へと移ろう▼わが郷土のマチ・ムラのシンボル色は、独自性をつくり出さねばと思う。観光立市のためにも(武藤)